

## 水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和8年3月27日
タイトル	本年度を振り返って
水土里レポーター名	水土里ネットほっかい 西村 勇二

当方からの水土里レポートの発信は水土里ネットほっかい区域内の地域とのつながりのある行事を主としてレポートの発信を行っています。

本年度レポートについては岩見沢市北村小学校の「田んぼの学校」、北海幹線用水路ウォーキングについて発信させていただきます。

岩見沢市北村小学校は、校舎に隣接した学習田を利用し、3年生から6年生までの総合的な学習の時間に稲作体験学習を年間で位置づけた『米Myスタディー』を行っていて、岩見沢市の基幹産業である農業に誇りをもち、郷土を見直し愛する心が育つことをねらいとしています。田植えのほか、大豆、落花生の種まきを本年度は行っています。



続いて北海幹線用水路ウォーキングです。北海幹線用水路が平成16年10月に北海道遺産、平成18年2月に疏水百選に選ばれたことを契機に平成18年より毎年7月末の日曜日に美唄市光珠内町で開催しています。

ポスター掲示、ホームページでの募集を行い、130名と多くの参加をいただいたところです。

3コース（10キロ、7キロ、3キロ）の中から参加者に選んでいただき北海幹線用水路、農村地帯とのふれあいを楽しんでいただく予定でした。しかし、前日の夜に豪雨に見舞われ、それでも深夜よりスタッフもコースの見回り、施設の補修と開催にむけて準備しましたが、当日の朝になっても雨は止まず、やむを得ず本年度のウォーキングを初の中止という判断をせざるを得なくなりました。

令和8年度についても、地元住民の皆様へ農業農村の重要性や水土里ネットの役割について理解いただける活動が多く行えるような1年であることを祈念して、本年度総括のレポートとさせていただきます。